

No.09

2 次関数は

$$y = a(x - p)^2 + q \quad (a \neq 0)$$

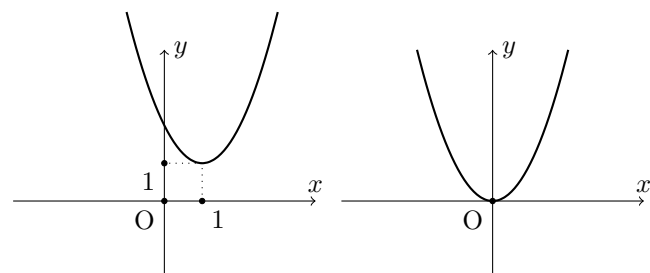
とかける． → 開き具合 a と頂点の座標 (p, q) が分かれば十分．

● 平行移動， y 軸に関して対称移動移動しても開き具合 a は変わらない．

例． 以下の 2 次関数を x 軸方向に -1 ， y 軸方向に -1 平行移動．

$(1, 1) \rightarrow (0, 0)$

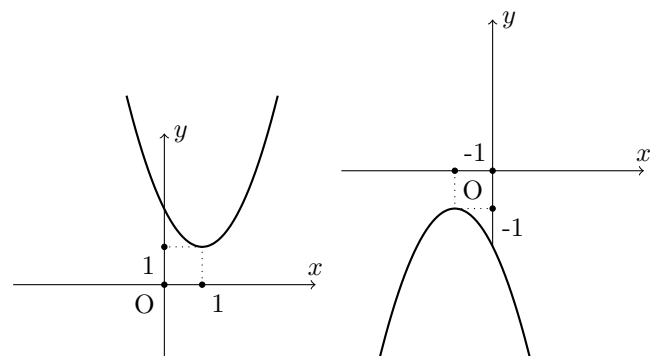
$$y = x^2 - 2x + 2 \quad (a = 1, \text{ 頂点の座標 } (1, 1))$$



● x 軸に関して対称移動，点に関して対称移動すると開き具合 a の符号が変わる． $a \rightarrow -a$

例． 以下の 2 次関数を原点に関して対称移動． $(1, 1) \rightarrow (-1, -1)$

$$y = x^2 - 2x + 2 \quad (a = 1, \text{ 頂点の座標 } (1, 1))$$

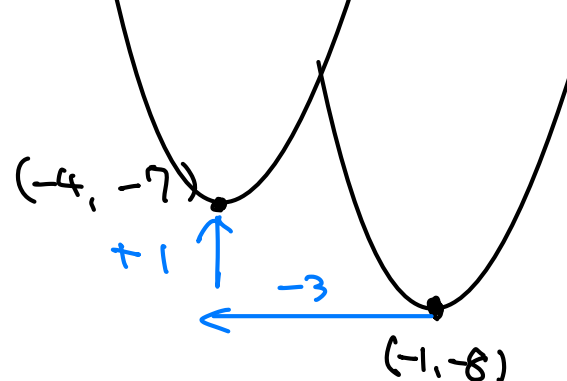


問 1

$y = 2(x - 1)(x + 3)$ を x 軸方向に -3 ， y 軸方向に 1 だけ平行移動して得られる放物線の方程式を求めよ．

平方完成すると

$$y = 2(x + 1)^2 - 8$$



開き $a = 2$ は変わらない．

頂点 $(-4, -7)$

$$y = 2(x + 4)^2 - 7$$

$$= 2x^2 + 16x + 25$$

問 2

$y = 2(x - 1)(x + 3)$ を 次の直線または点に関して，対称移動して得られる放物線の方程式を求めよ．

- (1) x 軸
- (2) y 軸
- (3) 原点

(1) $(-1, 8)$

$$y = 2(x - 1)(x + 3) \rightarrow y = -2(x - 1)(x + 3)$$

$(-1, -8)$ のほうが楽

$a \rightarrow -a$ になる

$$y = -2(x + 1)^2 + 8$$

(2) a 変わらない

$$y = 2(x - 1)^2 - 8$$

$(1, -8)$

(3) $a \rightarrow -a$

$$y = -2(x - 1)^2 + 8$$

$(1, 8)$

$(-1, -8)$

No.09

問3

x 軸方向に -2 , y 軸方向に 4 だけ平行移動して, 原点に関して対称移動すると放物線 $y = 2(x-1)(x+3)$ に移るような放物線の方程式をもとめよ.

もとの方程式を

$$y = -2(x-\phi)^2 + q \text{ とすると}$$

$$\begin{matrix} x=-2 & y=4 \\ (\phi, q) \longrightarrow (\phi-2, q) \longrightarrow (\phi-2, q+4) \end{matrix}$$

↓ 頂点

$$\text{移動先の頂点} = (-\phi+2, -q-4)$$

$$(-1, -8)$$

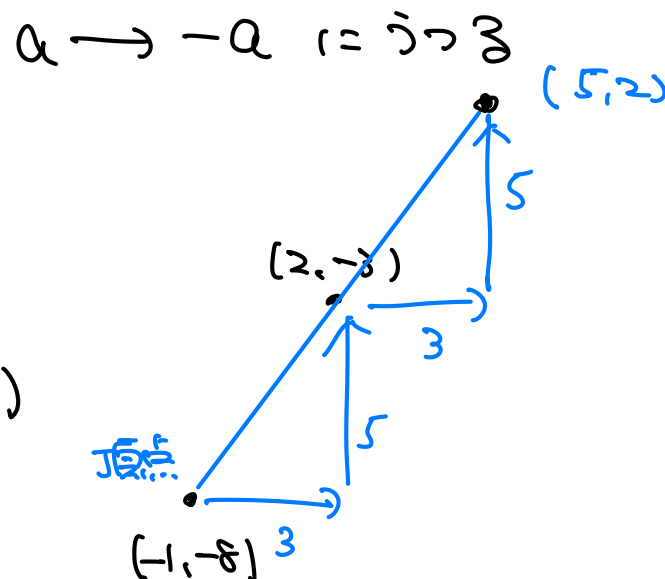
$$\phi=3, q=4$$

\therefore 用字 a は 反転 $-a$

$$y = -2(x-3)^2 + 4$$

問5

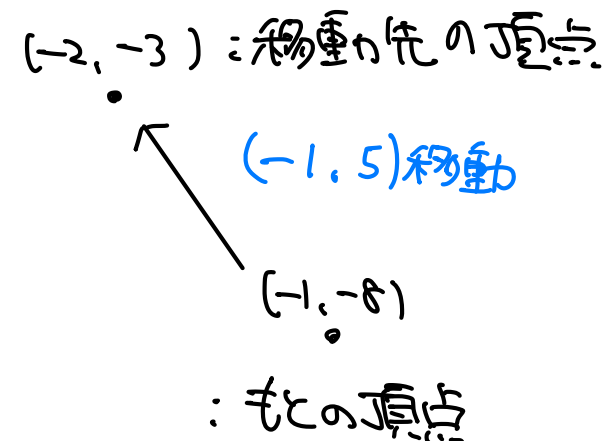
$y = 2(x-1)(x+3)$ を $(2, -3)$ に関して対称移動した方程式を求めよ.



$$y = -2(x-5)^2 + 2$$

問6

$y = 2(x-1)(x+3)$ をどのように平行移動すれば, $y = 2x^2 + 8x + 5$ にうつるか.



$$\begin{aligned} y &= 2(x^2 + 4x) + 5 \\ &= 2\{(x+2)^2 - 4\} + 5 \\ &= 2(x+2)^2 - 3 \end{aligned}$$

x 軸方向に -1 , y 軸方向に 5